

マカオ：内地から供給の活禽から鳥インフルエンザ発見

全球流感资讯网 www.flu.org.cn 2016-12-14 01:26 来源：澳门政府新闻网

マカオ民政総署は、12月13日、輸入後に留置検疫されていたあるロットの活禽サンプルから、H7亜型の鳥インフルエンザウイルスが発見されたが、このロットの家禽は市内には流出していないと発表。市民の健康確保のために特区政府は直ちに鳥インフルエンザ緊急対応プランを起動し、マカオは活禽販売を3日間暫時停止することを即日決定した。同時に批発市場内の活禽全数を処分し、批発市場（卸売市場）や屠殺場、小売店などの場所の全面清掃消毒を行った。

民政総署は、輸入された活禽に対して留置検疫を行っているが、500羽のコジュケイ（竹絲雞）のサンプルからH7亜型の鳥インフルエンザウイルスを持つ検体が見つかった。公共利益の考え方から、民政総署は、直ちに卸売市場活禽の卸販売ビルを閉鎖し、活禽の市場からの輸送を禁止するなど、迅速に一連の措置を講じているが、同時に現在卸売市場内に留置されている1万羽の家禽（6730羽の鶏、500羽のコジュケイと3000羽の白鳩が含まれる）全数を廃棄している。しかもマカオは即日から少なくとも3日間の活禽の販売を禁止した。『鳥インフルエンザ発生時の対応プラン』に基づき、妥当な供給に関するマカオと内地の関連部門双方の確認がとれるまでウイルスの感染源を調査する。

特区政府は、卸売市場及びマカオ全市にある「三鳥档」（宮本注：『三鳥档』とは鶏やアヒルガチョウ等の活禽専売店のことです）の全面清掃と消毒活動を展開し、マカオの家禽従業員や関連作業者に衛生指導をし、関連している家禽従業員の健康状況に特に留意し、状況の進展にも注意を払うようにと警戒感を高めている。衛生局は、明日（12月14日）、卸売市場の家禽従業員に対するセミナーを開催、健康アドバイスや健康状況をフォローアップする。

衛生局は疫学調査により、既に、貨物搬送車のドライバー1名と58歳の卸売店の店主1名、合計2名の人を接触者として認定している。ドライバーが内地の人間ですすでに内地に戻っており、衛生局はデータを内地と交換して行方をトレースしている。店主の方は、この鶏のケージを車から降ろしていたが、その時にはマスクをし、手袋をはめ、エプロンと雨靴を履くなどの防護措置を採っており感染リスクは比較的低く、一般人との接触者に限られている。この人は既に仁伯爵総合病院（山頂病院とも：Hospital Centre S. Januário）に搬送され、H7N9鳥インフルエンザウイルスの検査をしており、結果が待たれているところだ。

衛生局は、国家及び近隣地区の衛生部門やWHOと密接な連携を継続しており、各地、マカオの流行状況をモニタリングすると同時に、部門間を超え、公立・私立の医療機構と協力し、近隣地区やマカオで鳥インフルエンザが発生した場合の予防準備活動を採取する。これまでの経験から、衛生局は今後もH7N9鳥インフルエンザの活動が活発になる一定の期間であることから、マカオ全市民に以下の呼びかけを行っている：

- 最近A型のH7N9鳥インフルエンザが発生した町や農場など鳥類を販売或は展示しているところには行かない。
- 鳥類やその分泌物、排泄物には手を振れない；もし接触した場合にはすぐに手を洗う；
- 検疫を受けていない鳥は買わない、持ち歩かない；
- 蚊熱が不十分な鳥類の肉や内臓、血液製品およびタマゴなどは食べない；
- 個人の衛生に注意し、手洗いを励行する；
- 発熱や咳、呼吸困難などの症状が現れた場合、マスクをしてすぐに病院にゆき、医師に上述の渡航歴や動物との暴露歴を告げる。

<http://www.flu.org.cn/scn/news-18789.html>

..... 以下は中国語原文

中国：澳门于内地供澳活禽中发现禽流感

全球流感资讯网 www.flu.org.cn 2016-12-14 01:26 来源：澳门政府新闻网

澳门民政总署在十二月十三日入口的一批留置检验活家禽样本中，发现带有H7亚型禽流感病毒，该批活家禽全数未有流出市面。为确保公众健康，特区政府即时启动禽流感应变方案，决定从即日起暂停本澳活家禽买卖最少三

天，并将全数销毁批发市场内之活禽，并对批发市场、屠宰及零售等场所进行全面清洗消毒。

民署对进口活禽进行留置检验检疫，在其中五百只竹丝鸡抽取的样本中，检出有样本带有 H7 亚型禽流感病毒。基于公共利益的考量，民署迅速采取一系列措施，包括立即封锁批发市场活家禽批发楼层，禁止活家禽运离批发市场，并将对现存留置在批发市场的约一万只活家禽（包括约六千七百三十只鸡只、五百只竹丝鸡及三千只白鸽）全数销毁。而本澳自即日起，停止活禽买卖最少三天。根据《禽流感突发应变方案》，检出怀疑样本之相关来源注册场将暂停供澳，进行病毒来源调查，待本澳与内地有关部门双方确认适合供应为止。

特区政府将对批发市场以及全澳各街市的三鸟档进行全面的清洗及消毒工作，同时会向本澳家禽从业员及相关的工作人员发出卫生指引，并会提高警觉，特别留意相关家禽从业员的健康状况，密切留意情况的发展。卫生局将于明日（十二月十四日）为批发市场家禽从业人员进行讲解活动，向他们提供健康建议并开展跟进他们的健康状况。

卫生局经流行病学调查，已界定两名人士为接触者，包括一名货运司机和一名五十八岁男批发档档主。货运司机为内地人士已回内地，卫生局已将资料交内地跟进。档主曾将盛有该批鸡只的鸡笼搬落车，但期间采取戴口罩、手套、围裙和雨鞋等防护措施，被感染的风险较低，界定为一般接触者。该人士已送往仁伯爵综合医院接受 H7N9 禽流感病毒检测，正等待结果。

卫生局会持续和国家及邻近地区的卫生部门、世界卫生组织保持密切联系，监测各地和本澳的疫情，并通过跨部门和公私营机构合作，为邻近地区或澳门一旦出现禽流感疫情做好预防和准备工作。根据过往经验，卫生局预计未来一段时间 H7N9 禽流感活动趋活跃，向全澳市民作出以下呼吁：

- 避免前往最近出现甲型 H7N9 禽流感疫情地区的街市、农场等有售卖或展示禽鸟的地方；
- 避免接触禽鸟及其分泌物、排泄物；如有接触，应立即洗手；
- 切勿购买、携带未经检疫的禽鸟；
- 切勿进食未经彻底煮熟的禽鸟肉、内脏、血制品及蛋等；
- 注意个人卫生，经常洗手；
- 如出现发热、咳嗽、呼吸困难等症状，应戴上口罩，尽快就医，并向医生详述旅行史及动物接触史。

相关链接：

<http://www.gcs.gov.mo/showCNNews.php?PageLang=C&DataUcn=107074>